

Nr.
842
12 Nov 2010

MADE IN

独国製品愛好会プロデュース
メイド・イン・ジャーマニー

GERMANY

輝ける淑女のお供 **編**

〈ドイツ生活情報・ニュースなら〉(ドイツ最大)
www.EbiharaGermanNet.com



〈車の事なら何でも〉(業界トップ)
www.EbiharaGermanCar.com
 Tel. 01803-915456(6桁) 又は 0172-9154562(7桁)

JTB 冬休みツアー
 残席僅かなツアー多数!
 今すぐお問い合わせください!!

Frankfurt office
 ☎ 069-299878-23 HP www.jtbgermany.com

Düsseldorf トップサービス旅行社
 ☎ 0211-93693-22 HP www.topservice.de

berry mobile
 みなさまのケータイ生活をトータルサ

「ドイツ国内」または「日本国内」データ定額
 カードサイズのWiFiルータ「MIF」や
 「USBインターネットスティック」の
 レンタルもご用意しております。
 インターネットが快適なるまでのご自宅で、
 更に一時帰国・ご出張・メッセで便利!!

オスス
 Nokia

実物は、OCS
 デュッセルドルフ店内 **ベリーモバイルサービスカウンター**でご覧
 詳しくはベリーモバイルホームページから <http://www.berrymobile.com>
 Tel: +49 (0) 211-8282-896 Eメール: support@berry



<NTT高速インターネットVPN> コスト最適・早さ快適

NTTだからできる迅速な対応ときめ細やかなサービス。
貴社の環境にあわせ最強のソリューションをご提供いたします。





正規取り扱い店

充実した品揃えとアフターサービスで納得のお買い物を



アウトレットショップ

Village や Roermond など、お近くのアウトレットショップ



大手デパート

お近くの、KARSTADT や KAUFHOF など



オンラインショップ

各社のウェブサイト、www.ebay.de など

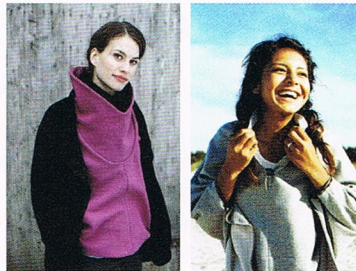
淑女のお供が
手に入る場所



指の先まで優美に包み込む。
Roeckel の手袋

上流階級のファッションの一部として、手袋の存在が認識されていた中世の時代から、常により良い手袋を目指し、改善を続けてきたミュンヘンの老舗手袋メーカー Roeckel。伝統の技術と時代に合ったデザインが人気の革の手袋をメインに、ハイテク素材と人間工学に基づいた構造のスポーツ用グローブも手掛け、ドイツでのシェア No.1 を誇っている。女性の嗜みとして、また冬の冷たい外気から手を守るため、ぴったりのフィットする手袋が欲しい。スカーフやバッグなども、エレガントなデザインが揃っている。

<http://unternehmen.roeckl.com>



自然と共にある喜び。
Slowmo のエコ・デザイン

「気持ちの良い服」を作ろう。兄妹であるフェリシアさんとメルキオールさんが、Slowmo 設立当時に誓った企業哲学のルーツは、その想いにある。オーガニック素材を愛し、自然を尊重する思想はドイツに深く根付いているものの、素材そのものがファッションとして持てはやされるべきではないと彼らは考え、100% オーガニックの素材を使うことは、彼らにとって一種の「義務」だと言ってはばからない。そんな彼らが作る衣服は、すっきりとしたシルエツや、ゆったりとしたギャザーの陰影が美しい。

www.slowmo.eu



手編みのぬくもり。
caro e. のニットウェア

メリノウール、カシミア、シルク……最高級の天然素材がストレス社会を生きる現代人をふんわりと包む。手編みで丁寧に仕上げられる衣服やアクセサリーは、素材の良さを最大限に活かした素朴なデザイン。2006年にベルリンで開業したニット専門ブランド caro e. は、デザイナーのカロリンさんによる癒しの贈物。大量生産、大量消費に疑問を投げかけた彼女は、その流れと真逆、時間を掛けてコットンみ上げ、適正価格で勝負する。このフェアトレード精神は、時代のニーズの一端を確実に捉えている。

www.caro-e.de

暖



違いのわかる女性のために。
Gretchen のバッグ

小さな真珠という意味の Gretchen。デザイナーのアンネ・クリスティアン・ホフマンが2006年に始めたこの革製品の専門ブランドは、一筋縄にはいかない女性の好みとこだわりを満たす逸品を生み出している。素材は最高級の革だけを使用し、高度な職人の技が随所に散りばめられている。デザインはミニマルでフェミニンでエレガント。パリス・ヒルトンら、目の肥えたセレブリティの間でも愛用されているとか。一見、奇抜なデザインだが、手に取ってみると、触り心地の良さやスタンダードな使用感がしっくりくる。

www.mygretchen.com



肌に一番近い勝負服。
Triumph のアンダーウェア

日本でも、アンダーウェアの筆頭ブランドとして知られる Triumph。始まりは1886年に設立された小さなコルセット製造所。19世紀後半から現代にいたるまでに女性が辿ってきた道に、ときに寄り添い、ときに先を行きながら Triumph はコルセットからブラジャーへ、エレガントからスタイリッシュへと変化を遂げながら世界中で受け入れられ、同業界で勝利 (Triumph) し続けている。今、注目の素材マイクロモダールで作られたインナーは、スタイリッシュかつ保温効果バツグンだから、冬場に活躍すること間違いなし。

www.triumph.com



歩くたびに好きになる。
Gabor のブーツ

健康靴の本場では、我慢しておしゃれするなんてセンス。足に負担をかけない構造をキープしながらデザイン性を追求するコンフォートシューズで足をなやませる。Gabor の哲学も、まさにその通り。歩く姿を意識した靴作りが、履いたときに一番美しい姿をする。ハイヒールを履きたいという女心に応え、ヒールのデザインにも改良を重ねる。独自に開発したクッションにより、ハイヒールでの歩行の上を歩いているような感覚だとか。上質な革と職人の技が生み出す堅実な履き心地、お試しあれ。

www.gabor.de